

令和6年度 獣医学術北海道地区学会プログラム

令和6年度 日本産業動物獣医学会 (北海道)

第1日目 (8月29日) 第1会場 (S講義棟1階S1)

8:50~9:20

座長: 佐野 悠人 (酪農大)

- 産-1 ホルマリン固定パラフィン包埋材料を用いた牛B細胞性リンパ腫のクローナリティ解析 25
○浅田優子¹⁾ 渡邊謙^{1,2)} 山田 学^{1,2)} 古林与志安^{1,2)}
(¹⁾帯畜大基礎獣医学 ²⁾帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター)
- 産-2 大脳尾状核における脳膿瘍により脳室拡張を呈したホルスタイン種子牛の1例 25
○佐藤麻優¹⁾ 竹中雅人²⁾ 小形歩美³⁾ 大塚浩通⁴⁾ 渡邊謙^{1,5)} 山田 学^{1,5)} 古林与志安^{1,5)}
(¹⁾帯畜大基礎獣医学 ²⁾NOSAI宮城 ³⁾NOSAI・十勝西部家畜診療所 ⁴⁾帯畜大臨床獣医学
⁵⁾帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター)
- 産-3 後頭骨と環椎が強固に癒着したホルスタイン子牛の1症例 26
○小川勉武¹⁾ 渡邊謙^{1,2)} 山田 学^{1,2)} 大塚浩通³⁾ 武山暁子³⁾ 酒井雄介⁴⁾ 古林与志安^{1,2)}
(¹⁾帯畜大基礎獣医学 ²⁾帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター ³⁾帯畜大臨床獣医学
⁴⁾士幌町農協)

9:20~9:50

座長: 渡邊 謙一 (帯畜大)

- 産-4 サラブレッド馬における左右外腸骨動脈解離の1例 26
○米川愛海¹⁾ 三觜 慶²⁾ 藤田卓也²⁾ 石黒佑紀¹⁾ 佐野悠人¹⁾ 松田一哉¹⁾
(¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾社台ホースクリニック)
- 産-5 サラブレッド馬における落葉状天疱瘡の1例 27
○藤森由登¹⁾ 光明南潮²⁾ 朝場千遥¹⁾ 藤木純平³⁾ 藤田卓也²⁾ 石黒佑紀¹⁾ 佐野悠人¹⁾ 松田一哉¹⁾
(¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾社台ファーム ³⁾酪農大生体機能学)
- 産-6 馬における嚢胞眼の1例 27
○木下ゆうき¹⁾ 佐野悠人¹⁾ 柿本美祐¹⁾ 三浦知紗¹⁾ 津田朋紀²⁾ 松田一哉¹⁾
(¹⁾酪農大感染・病理学 ²⁾ノーザンファーム)

10:00~10:30

座長: 羽田 浩昭 (日高家保)

- 産-7 子牛における地方病性牛伝染性リンパ腫発症は母牛由来の腫瘍細胞が原因か? 28
○廣瀬海風 今内 覚 岡川朋弘 富永みその 松原幸芽 前川直也 村田史郎 大橋和彦
(北大感染症学)
- 産-8 リンパ球数と血中プロウイルス量に基づいた牛伝染性リンパ腫ウイルス感染源ハイリスク牛の検出 28
○小原潤子¹⁾ 浅倉真吾¹⁾ 中田悟史²⁾ (¹⁾道総研畜試 ²⁾Raku epi)
- 産-9 1農場の初産牛で多発した外陰部における乳頭腫症4例 29
○大澤和正¹⁾ 芳賀 猛²⁾ 塩倉悠靖¹⁾ 溝口匠飛¹⁾ チェンバーズ・ジェイムズ²⁾ 永井佑季¹⁾
安富一郎¹⁾ (¹⁾ゆうべつ牛群管理サービス ²⁾東大獣医病理学)

10:30~11:00

座長: 小原 潤子 (道総研畜試)

- 産-10 黒毛和種育成農家で発生した牛アデノウイルス3型への対策に関する考察 29
○熊谷駿太 松岡 修 (NOSAI・日高中部家畜診療所)

- 産-11 2015年～2022年、オール十勝で取り組んだ牛ウイルス性下痢清浄化対策の成果 …………… 30
 ○内山友乃 藪内雪香 川内京子 (十勝家保)
- 産-12 上川管内酪農場で初めて発生したアカバネ病に対する対応と調査 …………… 30
 ○佐伯厚記¹⁾ 梶田桃代²⁾ (¹⁾上川家保 ²⁾現 網走家保)

11:10～11:40

座長：加藤千絵子（釧路家保）

- 産-13 牛の呼吸器病から分離された牛ヘルペスウイルス4型とオホーツク管内の浸潤状況 …………… 31
 ○岡崎はるか¹⁾ 宮澤和貴²⁾ (¹⁾網走家保 ²⁾十勝家保)
- 産-14 腎炎型鶏伝染性気管支炎ウイルスが関与した採卵鶏の死亡羽数増加事例 …………… 31
 ○中菌将友 藤井誠一 (胆振家保)
- 産-15 業務車両に侵入したハエのサルモネラ菌保有状況 …………… 32
 ○阿部紀次 要田大地 望月大聖 津曲 歩 岩泉 慶 富田大祐 川井武志 奥 啓輔
 (トータルハードマネジメントサービス (THMS))

11:40～12:10

座長：竹花 妙恵（上川家保）

- 産-16 オホーツク管内で分離された牛由来 *Salmonella* Typhimurium の解析について …………… 32
 ○小林亜由美 山田真喜子 (網走家保)
- 産-17 サルモネラ検査における検体の保存環境の検討 …………… 33
 ○原 希和子¹⁾ 酒詰史子²⁾ 藤原正俊³⁾ (¹⁾釧路家保 ²⁾元 釧路家保 ³⁾岩手大獣医公衆衛生学)
- 産-18 根室管内の牛のサルモネラ症多発要因についての考察 …………… 33
 ○小方直人¹⁾ 窪 香菜子¹⁾ 溝口達也²⁾ 大和田真紀¹⁾ 増子朋美¹⁾ (¹⁾根室家保 ²⁾釧路家保)

第2日目（8月30日） 第1会場（S講義棟1階S1）

8:50～9:20

座長：山之内 健（空知家保）

- 産-19 ヨーネ病未発症期の山羊の疫学的特徴について …………… 34
 ○榊原伸一 上垣華穂 大久保春菜 川島悠登 (石狩家保)
- 産-20 山羊関節炎・脳炎が発生した管内1農場における早期清浄化 …………… 34
 ○大河原彩子¹⁾ 上垣華穂¹⁾ 大久保春菜¹⁾ 蘇武なつみ¹⁾ 榊原伸一¹⁾ 川島悠登¹⁾ 松浦裕一²⁾
 吉田美葉¹⁾ (¹⁾石狩家保 ²⁾農研機構動衛研)
- 産-21 放牧終了時期の違いが分娩後雌羊の糞便内線虫卵数に及ぼす影響 …………… 35
 ○草刈直仁 浅倉真吾 藤川 朗 内藤 学 (道総研畜試)

9:20～9:50

座長：福田 茂夫（酪農大）

- 産-22 サルモネラ抗体検査の有用性の検討—バルク乳を用いた牛群のリスク評価とワクチン効果の検証 …………… 35
 ○安富一郎¹⁾ 塩倉悠靖¹⁾ 溝口匠飛¹⁾ 大澤和正¹⁾ 永井佑季¹⁾ 相川知宏²⁾ 岡村雅史²⁾
 (¹⁾ゆうべつ牛群管理サービス ²⁾帯畜大基礎獣医学)
- 産-23 ロボット搾乳牛群における搾乳スピードゲノム値の有用性 …………… 36
 ○更科拓人 行田高弘 田畑 力 (たいき牛群管理サービス)
- 産-24 乳用雌子牛における離乳時の腹胸比が育成初期の成長に与える影響 …………… 36
 ○草場信之 蛭田あやの 長岡 諒 川島千帆 (帯畜大畜産フィールド科学センター)

10:00~10:30

座長：山手 智行 (NOSAI・道南北部)

- 産-25 ホルスタイン種1牛群への乳房炎多価不活化ワクチン多年度接種による血中抗体価と
臨床型乳房炎症状との関連性 37
○斉藤汐里¹⁾ 金澤ちひろ¹⁾ 有馬智之²⁾ Martijn Seelie³⁾ 安藤達哉¹⁾
(¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾共立製薬 ³⁾LABORATORIOS HIPRA, S. A)
- 産-26 嫌気培養法による乳房炎原因菌検出の試み 37
○西 航司^{1,2)} 今泉法子²⁾ 江口亜矢子²⁾ 権平 智²⁾ 樋口豪紀²⁾
(¹⁾NOSAI・紋別家畜診療所 ²⁾酪農大予防獣医学)
- 産-27 大腸菌群乳房炎における乳房炎軟膏の必要性 38
○津田尚樹 (NOSAI・女満別家畜診療所)

10:30~11:00

座長：草場 信之 (帯畜大)

- 産-28 乾乳時の乳頭内部シーラント単独使用と乾乳軟膏単独使用が分娩後の乳房炎発生や体細胞スコアに
及ぼす効果 38
○佐竹直紀 (デイリーコンサルティング ミライズ)
- 産-29 1酪農場における *Lactococcus lactis* による乳房炎の発生事例 39
○塩倉悠靖¹⁾ 安富一郎¹⁾ 溝口匠飛¹⁾ 大澤和正¹⁾ 永井佑季¹⁾ 池田徳明²⁾ 吉田早希²⁾ 秋庭正人³⁾
(¹⁾ゆうべつ牛群管理サービス ²⁾帯広臨床検査センター ³⁾酪農大感染・病理学)
- 産-30 ソックスフィルターの衛生状況とバルク乳の衛生的乳質との関係 39
○榎谷雅文 (北海道デーリーマネージメントサービス)

11:10~11:40

座長：高橋 和瑛 (NOSAI・上士幌)

- 産-31 ネオスポラ症により旋回運動を呈したホルスタイン種育成乳牛の1例 40
○池上はるか¹⁾ 大森昭平²⁾ 山田 学²⁾ 渡邊謙一²⁾ 伊藤めぐみ²⁾ 大塚浩通²⁾
(¹⁾NOSAI・十勝西部家畜診療所 ²⁾帯畜大臨床獣医学)
- 産-32 子牛における *Mycoplasma bovis* 起因の難治性中耳炎に対するアセチルシステイン中耳内注入の有用性 40
○松岡 修 内藤友子 熊谷駿太 前田麻友子 清水裕仁 (NOSAI・日高中部家畜診療所)
- 産-33 横断的鼻咽喉スワブ検査に基づいたガミスロマイシン予防的投与による子牛の呼吸器病予防効果の検証 41
○山下祐輔 足立圭輔 (NOSAI・名寄家畜診療所)

11:40~12:00

座長：安念かなこ (NOSAI・美深)

- 産-34 肺炎罹患が牛の右心機能に与える影響 41
○福元来瑠美¹⁾ 松田一哉²⁾ 佐野悠人²⁾ 福田茂夫¹⁾ 小千田圭吾¹⁾
(¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾酪農大感染・病理学)
- 産-35 乳用種借り腹牛の妊娠末期生菌剤給与が黒毛和種ET子牛へ及ぼす影響 42
○渡利比查志 (渡利生産獣医療クリニック)

第1日目 (8月29日) 第2会場 (S講義棟2階S2)

8:50~9:20

座長：佐藤 綾乃 (酪農大)

- 産-36 3週齢ホルスタイン種雌子牛に見られた外側側副韌帯断裂の1症例 42
○山東 駿 楠見 馨 (NOSAI・小清水家畜診療所)
- 産-37 臍静脈炎から多発性骨髓炎および関節炎を続発したと推察されたホルスタイン種子牛の1症例 43
○安念かなこ¹⁾ 宮澤国男²⁾ (¹⁾NOSAI・美深家畜診療所 ²⁾上川家保)

産-38	ホルスタイン成乳牛の十二指腸S状曲部変位による腸閉塞の2症例	43
	○田村亮太 橘 泰光	(NOSAI・遠軽家畜診療所)
9:20~9:50		
		座長:阿部 紀次 (THMS)
産-39	ホルスタイン種成乳牛における変形蹄と正常蹄の立脚期運動様式と蹄形状の比較	44
	○増岡直希 ¹⁾ 藤岡虎之将 ¹⁾ 安里日花 ¹⁾ 庄野朱音 ¹⁾ 村上高志 ¹⁾ 石川高明 ¹⁾ 大竹彩花 ¹⁾ 安富一郎 ²⁾ 佐藤綾乃 ¹⁾	(¹⁾ 酪農大生産動物医療学 ²⁾ ゆうべつ牛群管理サービス)
産-40	牛の先天性屈筋腱拘縮に対する蹄エクステンション装着による治療効果の検討	44
	○後藤忠広 ¹⁾ 上野大作 ¹⁾ 小倉大樹 ¹⁾ 秋吉珠早 ¹⁾ 高垣勝仁 ²⁾ 伊藤純一 ¹⁾	(¹⁾ NOSAI北海道研修所 ²⁾ NOSAI・十勝南部家畜診療所)
産-41	牛における低侵襲手術を目指した外側鼓室胞骨切術の改良への試み	45
	○高橋和瑛 ^{1,2)} 新倉匡賢 ¹⁾ 高橋志織 ³⁾ 長谷部 礼 ¹⁾	(¹⁾ NOSAI・上士幌家畜診療所 ²⁾ 大阪公大院獣医学 ³⁾ NOSAI・十勝南部家畜診療所)
10:00~10:30		
		座長:松井 基純 (帯畜大)
産-42	ホルスタイン種1牛群におけるボルナ病ウイルス抗体保有状況とP ₄ 濃度および組織面積から表される黄体機能との関連性	45
	○金澤ちひろ 斉藤汐里 藤田沙紀 福元隆太 並木穂乃佳 高橋 悠 安藤達哉	(酪農大生産動物医療学)
産-43	受胎性改善に向けて黒毛和種牛子宮内へ注入した乏血小板血漿の効果とその成分	46
	○田村亜久里 ¹⁾ 波津久航 ²⁾ 志村英明 ²⁾ 中田 健 ¹⁾ 杉浦智親 ¹⁾	(¹⁾ 酪農大生産動物医療学 ²⁾ 大分県農林水産研究指導センター)
産-44	乳牛の多血小板血漿の子宮内注入が子宮内膜厚および受胎成績に及ぼす影響~パイロット研究~	46
	○山手智行 ¹⁾ 片桐成二 ²⁾	(¹⁾ NOSAI・道南北部家畜診療所 ²⁾ 北大繁殖学)
10:30~11:00		
		座長:柳川 洋二郎 (北大)
産-45	分娩後3週目の乳牛における子宮修復に対するエストロゲン製剤または2%ヨード剤の治療効果	47
	○大塚留希 鈴木真理亜 船津 望 米山 伸 菰田あい 石井良康 松永隆仁 後藤政樹 中田 健 杉浦智親	(酪農大生産動物医療学)
産-46	サイトブラシで子宮内膜炎と診断された乳牛に対する治療法の検討-PG製剤と子宮洗浄の比較	47
	○永井佑季 大澤和正 塩倉悠靖 溝口匠飛 安富一郎	(ゆうべつ牛群管理サービス)
産-47	乳牛におけるプロゲステロン膣内挿入剤14日間留置による定時人工授精プログラムの考案と検討	48
	○池満康介 内山大士 田中優樹	(オホーツクデーリイクリニック)
11:10~11:40		
		座長:西 航司 (NOSAI・紋別)
産-48	飼料設計の変更による乳牛の繁殖成績改善事例	48
	○横井允雄	(よつ葉乳業)
産-49	胎盤停滞を発症した黒毛和種繁殖牛における鼻腔粘膜ワクチン接種の効果	49
	○川口正人	(NOSAI・いぶり西部家畜診療所)
産-50	乳牛における乳中脂肪酸組成と繁殖成績との関連	49
	○若槻拓司 谷川珠子 細字晴仁 窪 友瑛 堂腰 顕	(道総研酪農試)

11:40~12:10

座長：高杉 真綾 (NOSAI・日高西部)

- 産-51 サラブレッド牝馬の交配時における血中プロゲステロン濃度と受胎率の関係 50
○登石裕子¹⁾ 角田修男¹⁾ 田谷一善²⁾ (1)社台スタリオンステーション (2)東京農工大獣医生理学)
- 産-52 受胎難のサラブレッド繁殖牝馬に対するPGE₁製剤を用いた卵管弛緩処置の試み 50
○前田昌也 三浦耀平 富里美緒 (日高軽種馬農協門別支所)
- 産-53 馬の初回発情時における子宮内検出菌と抗生剤注入の受胎に対する効果 51
○井上裕士 (イノウエ・ホース・クリニック)

第2日目 (8月30日) 第2会場 (S講義棟2階S2)

8:50~9:20

座長：井上 裕士 (イノウエ・ホース・クリニック)

- 産-54 5-アミノレブリン酸の経口給与が繁殖牝馬の受胎率へ与える影響の検討 51
○武田尚悟¹⁾ 末永 和¹⁾ 酒井和紀²⁾ 田原口貞生¹⁾ (1)ひだかC.L.C (2)KIYAN PHARMA)
- 産-55 日高管内のサラブレッド生産牧場における消化管内寄生虫汚染状況に関する調査 52
○野村 脩¹⁾ 村瀬晴崇²⁾ 琴寄泰光²⁾ 生産地疾病等調査研究チーム³⁾
(1)NOSAI・日高東部家畜診療所 (2)日本中央競馬会 (3)日高家畜衛生防疫推進協議会)
- 産-56 中期育成サラブレッド子馬に対するEHV-1生ワクチンの有効性の検証 52
○成富麻純¹⁾ 小嶺菜月¹⁾ 中村真子¹⁾ 小柳友和¹⁾ 高島清恵¹⁾ 竹田敏宏¹⁾ 大森崇司²⁾ 津田朋紀¹⁾
(1)ノーザンファーム (2)日生研)

9:20~9:50

座長：前田 昌也 (日高軽種馬農協)

- 産-57 喉嚢鼓脹症および蓄膿症に罹患したサラブレッド種当歳馬の1症例 53
○土屋徹生¹⁾ 西 修¹⁾ 丹 克方²⁾ 樋口 徹³⁾ 佐藤正人³⁾ 宮越大輔³⁾ 水口悠也³⁾
(1)NOSAI・日高西部家畜診療所 (2)同・胆振西部家畜診療所 (3)同・日高家畜高度医療センター)
- 産-58 ロドコッカス・エクイ肺炎予防を目的とした高度免疫血漿の投与効果について 53
○竹田敏宏¹⁾ 乾 智博¹⁾ 成富麻純¹⁾ 田上正幸²⁾ 鈴木康規³⁾ 高井伸二³⁾
(1)ノーザンファーム (2)社台ホースクリニック (3)北里大獣医衛生学)
- 産-59 馬の頭部CT検査を実施した30頭に関する回顧的調査 54
○坂本有弥¹⁾ 武山暁子²⁾ 都築 直³⁾ 南保泰雄²⁾ 加藤史樹¹⁾ 鈴木 吏¹⁾ 山家崇史¹⁾ 田上正幸¹⁾
宮下恵里¹⁾ 北内 諒¹⁾ 田上正明^{1,2)}
(1)社台ホースクリニック (2)帯畜大臨床獣医学 (3)酪農大学感染・病理学)

10:00~10:30

座長：野村 脩 (NOSAI・日高東部)

- 産-60 子宮捻転による難産に対して帝王切開術を実施し母子ともに救命できた重種馬の1症例 54
○植田咲喜¹⁾ 田上正明^{1,2)} 南保泰雄¹⁾ 藏本 忠¹⁾ 望月奈那子¹⁾ 吉田 桜¹⁾ 植村果穂¹⁾
小代智貴¹⁾ 武山暁子¹⁾ (1)帯畜大臨床獣医学 (2)社台ホースクリニック)
- 産-61 回虫による腸閉塞に対して開腹手術を実施した日本輓系種1歳馬の1症例 55
○植村果穂¹⁾ 田上正明^{1,2)} 南保泰雄¹⁾ 藏本 忠¹⁾ 望月奈那子¹⁾ 吉田 桜¹⁾ 植田咲喜¹⁾
小代智貴¹⁾ 武山暁子¹⁾ (1)帯畜大臨床獣医学 (2)社台ホースクリニック)
- 産-62 重種馬の卵巣疾患に対して腹腔鏡手術を実施した4症例 55
○田上正明^{1,2)} 南保泰雄¹⁾ 武山暁子¹⁾ 吉田 桜¹⁾ 望月奈那子¹⁾ 藏本 忠¹⁾ 加藤史樹²⁾
鈴木 吏²⁾ 山家崇史²⁾ 田上正幸²⁾ 北内 諒²⁾ 宮下恵里²⁾ 坂本有弥²⁾
(1)帯畜大臨床獣医学 (2)社台ホースクリニック)

10 : 30~11 : 00		座長：多田健一郎（軽種馬育成調教センター）	
産-63	遠位肢骨折に対する内固定手術を実施した馬における術前CT検査の有用性 ……………	56	
	○山家崇史 ¹⁾ 加藤史樹 ¹⁾ 鈴木 吏 ¹⁾ 田上正幸 ¹⁾ 宮下恵里 ¹⁾ 北内 諒 ¹⁾ 坂本有弥 ¹⁾ 田上正明 ^{1,2)} (¹⁾ 社台ホースクリニック ²⁾ 帯畜大臨床獣医学)		
産-64	サラブレッドの上腕骨内側滑車のOCDに対する関節鏡手術アプローチ法の検討……………	56	
	○加藤史樹 ¹⁾ 鈴木 吏 ¹⁾ 山家崇史 ¹⁾ 田上正幸 ¹⁾ 北内 諒 ¹⁾ 宮下恵里 ¹⁾ 坂本有弥 ¹⁾ 田上正明 ^{1,2)} 都築 直 ³⁾ 武山暁子 ²⁾ 南保泰雄 ²⁾ (¹⁾ 社台ホースクリニック ²⁾ 帯畜大臨床獣医学 ³⁾ 酪農大感染・病理学)		
産-65	感染性腱鞘炎を疑い外科手術を実施したサラブレッド77頭の回顧的調査 ……………	57	
	○田上正幸 ¹⁾ 加藤史樹 ¹⁾ 鈴木 吏 ¹⁾ 山家崇史 ¹⁾ 北内 諒 ¹⁾ 宮下恵里 ¹⁾ 坂本有弥 ¹⁾ 田上正明 ^{1,2)} (¹⁾ 社台ホースクリニック ²⁾ 帯畜大臨床獣医学)		
11 : 10~11 : 50		座長：田上 正明（社台ホースクリニック・帯畜大）	
産-66	馬の感染性滑液腔炎112例……………	57	
	○水口悠也 佐藤正人 宮越大輔 前田実結希 樋口 徹（NOSAI・日高家畜高度医療センター）		
産-67	披裂軟骨切除を実施したサラブレッドの競走馬としての予後 ……………	58	
	○佐藤正人 宮越大輔 水口悠也 浦田 望 樋口 徹 眞々田樹里 (NOSAI・日高家畜高度医療センター)		
産-68	サラブレッド競走馬の第一指／趾骨の短い不完全矢状骨折16症例に関する回顧的調査 ……………	58	
	○多田健一郎 日高修平 重政映未 安藤邦英（軽種馬育成調教センター（BTC））		
産-69	上腕骨疲労骨折を認めたサラブレッド育成馬14症例 ……………	59	
	○重政映未 多田健一郎 日高修平 安藤邦英 小林光紀（軽種馬育成調教センター（BTC））		